第27回奥の細道象潟全国俳句大会

全国から一般588句、中学生1、834句、小学生2、906句の応募があり、各部門で特選3句、秀逸15句、佳作30句が選ばれました。特選、秀逸のうち市内の作品を紹介します。一般の部で市内の特選、秀逸作品はありません。（敬称略）

特　選

【小学生の部】
かたつむり重いおうちをよいこらせ　大滝歩未（上浜小6年）

秀　逸

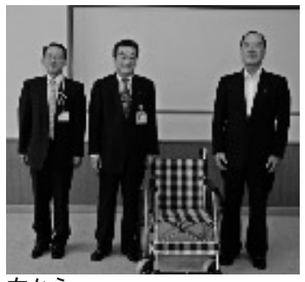
【小学生の部】
夕焼け空つかんでみたいあの夕日　渡部響（平沢小6年）
雨あがりわたってみたいな虹の橋　齋藤菜々子（平沢小6年）
夜がきた一人じゃこわいきもだめし　山内健史（平沢小5年）
父の日にこっそりわたすプレゼント　北村明友（金浦小6年）
こいのぼり大きな口あけ風をのむ　竹島錬（象潟小5年）
いっしゅんでかみなり落ちる空と親　今野沙紀（象潟小5年）

【中学生の部】
真っ白に乾いたコートに落ちる汗　森彩菜（象潟中3年）
始業式ゴーグルのあとくっきりと　本田優太（象潟中1年）
更衣僕の気持ちもころもがえ　佐藤凌征（仁賀保中2年）
つばめの子小さな部屋でえさを待つ　加藤美里（仁賀保中3年）

郵政福祉会から車いすの寄贈

7月27日、東北管内の郵便局長で組織する「郵政福祉会」から、市社会福祉協議会に車いす1台が寄贈されました。

会員の積立金などの運用益の一部から、地域貢献活動の一環として購入、寄贈されたものです。



右から
板垣にかほ市社会福祉協議会会長
宮原秋田県南部地区郵便局長会会長
村上象潟郵便局長

第61回秋田県民体育大会

▼柔道・成年男子・無差別級
【優　勝】越川辰一さん（十二林1区）
～10月の千葉国体に秋田県代表（団体戦大将）として出場～
▼弓道・個人少年の部
【第3位】土井朋輝さん（鈴）

秋田県小学生柔道選手権大会

▼小学生個人▽3年女子の部
【第3位】竹内瑠菜さん（象潟小）

にかほ市職場・チームゴルフ対抗戦

▼団体戦
【優　勝】タイムB
【準優勝】象潟建築技能組合
【第3位】タイムA
▼個人戦
【優　勝】鈴木智之さん（三森）
【準優勝】須藤正彦さん（平沢）
【第3位】斎藤金悟さん（琴浦）
▼ベストグロス　増村健さん（平沢）

全日本吹奏楽コンクール中央地区大会（再掲）

中学校の部
【金　賞】仁賀保中、金浦中
～県大会出場～

観光協会会長杯将棋大会

▼1部
【優　勝】土井出さん（鳥の海2区）
【準優勝】小松博さん（由利本荘市）
【第3位】高橋友一さん（琴浦）
▼2部
【優　勝】布川藤悦さん（中橋町）
【準優勝】戸坂春雄さん（鳥屋森）
【第3位】阿部実さん（中橋町）

観光協会会長杯囲碁大会

▼1部
【優　勝】佐藤義之さん（琴浦）
【準優勝】鈴木宏治さん（室沢）
【第3位】渡邉博さん（両前寺）
▼2部
【優　勝】齊藤雄介さん（新町2区）
【準優勝】大坂幸雄さん（冠石）
【第3位】北村正さん（踏切1区）

まちの元気人

アイ　ラブ　野球　OK？

佐藤俊彦さん
（桜ケ丘／44歳）

丸久左官工業を経営しながら、象潟町野球連盟理事長、学童野球育成会会長、象潟中野球部コーチ、審判員、そして現役選手として象潟クラブなどで活躍する佐藤さん。自分にできることは野球しかないと、仲間と結成したチーム・キャロルの名から分かるように、熱いロックンロールの血が流れる男です。

社会人になり野球チーム・キャロルを結成して24年。年4回開催される町の大会で、チームが出場しなかったのは、たった一度、メンバーの結婚式だけ。これは誇りに思っています。若いころ、当時はほとんど勝てず、30代になったころからチームがまとまるようになり、少しずつ勝てるようになりました。今はメンバーの平均が43歳くらい。「頑張れるうちに、外の大会へ」と、象潟クラブの若手選手の力も借り、去年出場した大会で、東北大会準優勝。プロの本拠地、仙台のKスタ宮城で負けはしましたが、仲間との一つの思い出になりました。

結成当時、連盟に所属するチームは約36程もありましたが、今では若手も減り10チーム程に…。その間、仕事でも野球でも多方面の先輩方からご指導いただき、とても感謝しています。その恩を返すには、野球しかないと、審判の資格を取得し、ありがたいことに小学校、中学校と指導させていただいています。その子どもたちが成長して、大人になり、地域に帰ってきたとき、ふるさとのために、野球に関わって欲しいと思います。

情熱を見せろ！

指導の際に感じることは、子どもたち、若手を含めて、スピードやパワーは当時の私たちよりもありますが、野球に対する情熱がやものの足りない。自分たちがどう取り組めばいいのか、分からない子どもが多数います。

自分も含め最近の大人たちは、何か問題があると他人の責任にする。面倒なことはやらない。人に感謝する気持ちが足りないと感じます。地域の活性を含め、大人の姿を見ている子どもたちのために、何か一つ、頑張っている姿を見せなければいけないと思います。

今、野球を楽しめるのも、頑丈な体に産んでくれた両親、何よりも、自由にさせてくれている家族、従業員に感謝しています。

キャロルのメンバーたち（Kスタ宮城）

チビッコ美術館　じょうずにできた！

ひまわり保育園　ふじ組（年長）

砂は本物の海の砂をはったよ！
このうちわで、
カッコよく盆踊りするんだ！